

1日からG空間EXPO2021

「デジタル改革、G空間DX!!」をテーマに、G空間EXPO2021が12月1日から26日まで、オンライン開催されるとともに、7、8の両日には東京都港区の東京都立産業貿易センター浜松町館を会場に集客型でも開かれる。地理空間情報高度活用社会(G空間社会)の実現に向け、一般への普及と関連産業の発展を目的に、産学官連携による運営協議会が毎年開催しているもので、今回で11回となる。

中核イベントとなる地理空間情報フォーラムは、日本測量協会(清水英範会長)と全国測量設計業協会連合会(方波見正会長)、日本測量機器工業会(平野聡会長)、日本測量調査技術協会(岡部篤行会長)の4団体が主催し、企業や団体、行政機関など25者が出展する。実地会

7、8日に実地会場でも開催

場での展示やベンダーフォーラムなどを通して、日本のG空間社会を支える最先端技術やサービスなどを紹介とともに、動画や画像などをオンラインでも発信する。

掲載コンテンツのテーマは、防災・減災、地方創生、新しい交通・物流サービス、海外展開・国際貢献、最新技術など多岐にわたる。ハイブリッド型での開催となったことで参加者がそれぞれの状況に合わせた参加方法を選ぶことができ、特に遠方からの参加者はオンラインの選択肢も持つことで参加が容易になるとしている。

実地会場は午前10時から午後5時まで。入場は無料だが事前登録が必要となる。申し込みは公式ウェブサイト(<https://www.g-expo.jp>)から。